

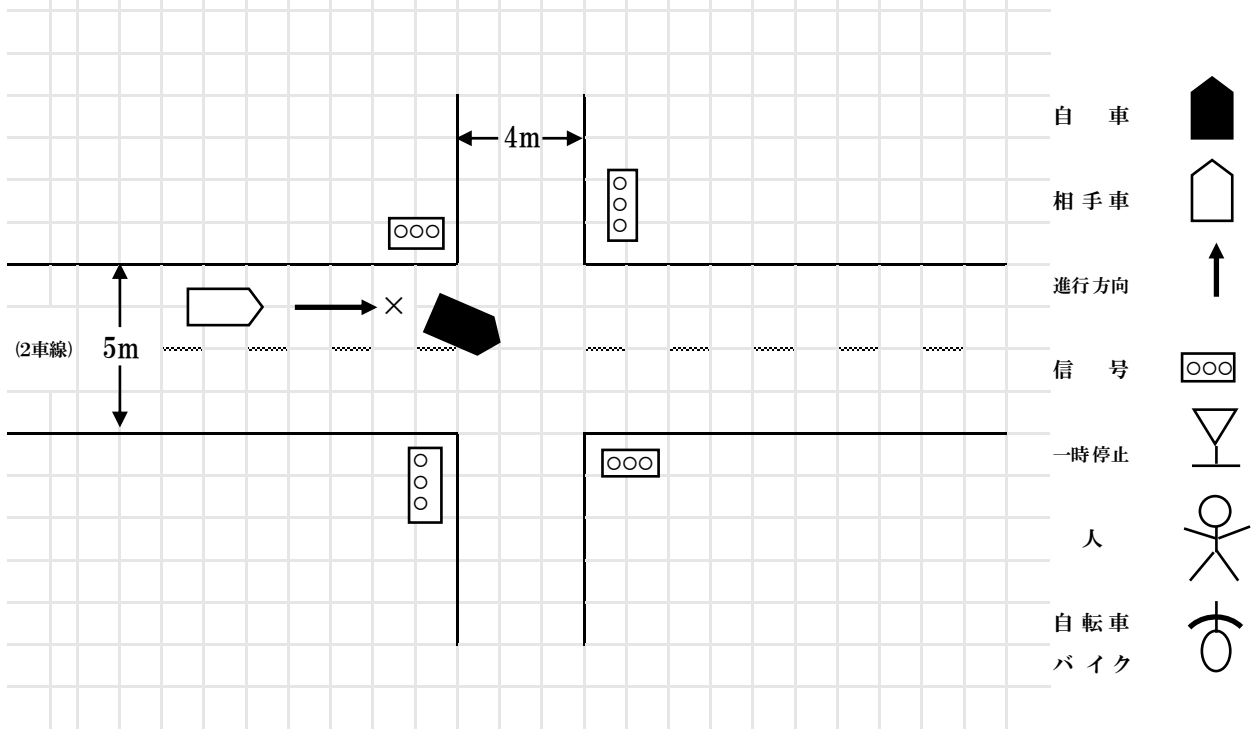
# 記載例

## 事故発生状況報告書

事故証明書 番号	上本町署 第 1234 号	当事者	甲 (加害者)	氏名	神戸 太郎
自動車の番号	阪奈 111 ん 9876		乙 (被害者)	氏名	大阪 花子
天 候	晴・曇・雨・雪・霧・( )	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗	昼間・夜間・明け方・夕方
道路状況	舗装(してある・してない)・歩道(ある・ない)・道路の見通し(良い・悪い) 中央車線(ある・ない)・道路の状態(直線・カーブ・平坦・坂・積雪路・凍結路)				
信号又は標識	信号(ある・ない)・自転車側信号(青・赤・黄)・相手方信号(青・赤・黄) 駐停車禁止(されている・されていない)・その他標識( )				
速 度	甲車両 40 km/h(制限速度 40 km/h)・乙車両 0 km/h(制限速度 40 km/h)				

(右の記号を使って乙の立場で記入してください。また、車線数も正確に記入し、道路幅はmで記入してください。)

事故現場状況図



事故発生  
の状況  
(経緯)

赤信号で停止していたところ、後ろから走行してきた車に追突された。

上記内容に間違いありません。

令和 2 年 3 月 3 日

届出者： 大阪 耕作



(注) 本書面に代わる同等の内容の書面がある場合には、その書面の提出をもって本書面の代わりとすることも可能です。ただし、その場合には、当該書面の余白部分に「上記内容に間違いありません」と記入した上、届出者に署名または記名押印をして貰ってください。